

令和二年度 数物科学専攻 物理学系 修士論文審査会プログラム

2021年2月16日(火) 9:00-17:30 オンライン(Webex)とG101教室

(予備日 2月17日(水))

時間	発表者	タイトル
9:00-9:05	諸注意(大木)	司会：大木
9:05-9:30	下村 真唯	超水滴法を用いた降雨の研究 (非平衡ダイナミクス研究室, 指導教員:戸田幹人)
9:30-9:55	山崎 真由美	ランダムグラフ上の結合振動子系における同期の研究非平衡 (非平衡ダイナミクス研究室, 指導教員:戸田幹人)
9:55-10:20	塚 香乃子	冷却によるパラフィンの亀裂の準静的な成長と分岐について (非平衡ダイナミクス研究室, 指導教員:狐崎創)
休憩 (10:20-10:30)		
司会：石井		
10:30-10:55	渡邊 有葵	機械学習を用いた時系列の時間発展方程式の推定 - 蔵本モデルの秩序変数、ブラッセレーター及びローレンツモデルの時間発展方程式の場合 - (非線形情報統計力学研究室, 指導教員:狐崎創)
10:55-11:20	宮崎 由佳	ヘビークォークを含むバリオンの構造と1 n放出崩壊 (ハドロン原子核研究室, 指導教員:永廣秀子)
11:20-11:45	西川 愛	Belle II 実験における $B_0 \rightarrow \eta c \gamma K^\pm n \pi$ 崩壊の探索 (高エネルギー物理学研究室, 指導教員:宮林謙吉)
11:45-12:10	青山 美嶺	Belle II 実験における $e^+e^- \rightarrow e^+e^-n_0$ の生成反応を用いた n 中間子遷移構造関数の測定 (高エネルギー物理学研究室, 指導教員:林井久樹)
昼食 (12:10-13:00)		
司会：下村		
13:00-13:25	森岡 夏未	X線、紫外線トランジット観測による太陽系外惑星の大気の研究 (山内研究室, 指導教員:山内茂雄)
13:25-13:50	大塚 百恵	グラフェンシートによる高速イオンの虹散乱パターン (放射線物理学研究室, 指導教員:石井邦和)
13:50-14:15	柴田 美紗	高速二原子分子イオンの薄膜透過におけるウェイク効果 (放射線物理学研究室, 指導教員:石井邦和)
14:15-14:40	三浦 志真子	高速分子イオン衝突における標的分子の解離度合いの入射分子種及び配向依存性 (放射線物理学研究室, 指導教員:石井邦和)
休憩 (14:40-14:50)		

時間	発表者	タイトル
司会：永廣		
14:50-15:15	美里 らな	すばる望遠鏡で見つかった青い銀河団の高温ガスの研究 (太田研究室, 指導教員:太田直美)
15:15-15:40	倉永 仁美	Modular 不変性に基づく Froggatt-Nielsen model における質量階層性 (素粒子論研究室, 指導教員:大木洋)
15:40-16:05	荒井 絵里加	Hybrid Stochastic Method for the Tensor Renormalization Group (素粒子論研究室, 指導教員:大木洋)
16:05-16:30	岩川 仁美	ディラック線ノードをもつジャイロイドにおける輸送特性 (凝縮系の物理学研究室, 指導教員:土射津昌久)
休憩 (16:30-16:40)		
司会：大木		
16:40-17:05	平尾 まい	反陽子原子からの中間子原子核生成反応 (ハドロン原子核研究室, 指導教員:永廣秀子)
17:05-17:30	絹谷 すずな	ダイクオーク模型におけるヘビーバリオンの性質 (ハドロン原子核研究室, 指導教員:永廣秀子)

【審査会の注意事項】

- Webex(オンライン)とG101 教室(対面)を併用して行います。
オンラインでの参加が難しく、対面を希望する場合は G101 教室に来て下さい。
(今後の状況次第では、完全オンラインでの開催になることもあります)
- 発表者は**事前に Webex(音声、画面共有等)が使える事、また教室での発表者は G101 教室のプロジェクトへの接続と Webex の両方が使えることを確認すること。**
- 講演時間について
 - 一人 20 分(発表)+5 分(質疑応答)。
 - ベル 1 回目：発表終了 5 分前(開始後 15 分)
 - ベル 2 回目：発表終了(開始後 20 分) 発表途中でも打ち切ります。時間厳守。
 - ベル 3 回目：質疑応答終了(25 分経過)
 (オンラインで発表する場合、発表者にはベルが聞こえないので、発表者自身で講演時間を管理すること)

【発表者用マニュアル】

教室で発表を行う場合

- 発表前に Webex に参加し、画面共有機能を使って発表スライドを表示する。
- プロジェクトに接続し、共有画面を教室のスクリーンにも表示する。

オンラインで発表を行う場合

- 発表時に画面共有機能を使って発表スライドを表示する。
- PC にウェブカメラがついている場合、発表中カメラをオンにする。